

令和2年12月11日

指定管理者の指定について（練馬区立大泉リサイクルセンター）

1 内容

地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の2第3項の規定に基づき、練馬区立大泉リサイクルセンターの指定管理者をつぎのとおり指定する。

2 指定管理者

東京都目黒区東山一丁目5番4号 KDX中目黒ビル6階

アクティオ・練馬リサイクル共同事業体

構成団体（代表）

東京都目黒区東山一丁目5番4号 KDX中目黒ビル6階

アクティオ株式会社

代表取締役 淡野文孝

構成団体

東京都練馬区豊玉北五丁目14番2号 永井ビル5F

練馬区リサイクル事業協同組合

代表理事 市川哲也

3 指定の期間

令和3年4月1日から令和8年3月31日まで（5年間）

4 選定の経過

令和2年4月14日

第1回指定管理者選定小委員会

（業務の範囲、利用料金制の採否、選定の対象とする団体、団体を特定する理由、評価項目・評価基準、指定の期間の審議）

（モニタリングチェックシートに基づく最終総合評価）

5月19日

令和2年度第1回指定管理者選定委員会

(業務の範囲、利用料金制の採否、選定の対象とする団体、団体を特定する理由、評価項目・評価基準、指定の期間の審議結果の報告)

(モニタリングチェックシートに基づく最終総合評価)

(現在の指定管理者を次期の指定管理者の選定対象団体として特定)

6月24日	第2回指定管理者選定小委員会 (企画提案書作成要項の審議)
7月1日	企画提案書作成要項配付・説明(団体を特定して実施)
7月20日	申請書類受付(経営状況に関する部分)
7月27日	経営診断委託
7月31日	申請書類受付(事業計画に関する部分)
8月18日	第3回指定管理者選定小委員会 (プレゼンテーションおよびヒアリングの実施) (申請団体の評価、採点)
11月9日	令和2年度第2回指定管理者選定委員会 (申請団体の審査、指定管理者候補の決定)
12月11日	令和2年第四回練馬区議会定例会 (指定管理者指定議案議決)

## 5 選定の理由

選定に当たっては、申請団体の企画提案書、プレゼンテーションの内容、経営診断結果その他提出書類等をもとに評価した結果、これまでの運営実績から引き続き適切な運営が期待できること、また、4リサイクルセンターの中心的な役割を担う提案があること等の理由により、アクティオ・練馬リサイクル共同事業体が練馬区立大泉リサイクルセンターを運営するにふさわしいと判断した。評価項目ごとの評価内容(主な提案の内容、評価した点等)はつぎのとおりである。(審査結果は、別表のとおり)

なお、指定管理者選定委員会および指定管理者選定小委員会では、有識者委員を加えて評価を行った。

## 【団体審査】

### 安定性・継続性

代表団体は、人件費率はやや高いが、利益を上げる力、資金力、借入金の返済能力、経営の安全性は平均より優れている。また、構成団体は、利益率は低い借入れはなく、問題のない水準である。いずれの団体も財務基盤は安定しており、長期的に安定した事業活動が可能である。

### 当該施設の運営実績

区民向けの講座の実施数を伸ばし、地域と連携した企画を行うなど、既存事業を充実させているほか、世相を捉えた環境問題の展示を行うなど、積極的な情報発信を行っている。

個人情報保護、情報セキュリティおよび情報公開に関する規程を整備し、適正に運用している。

労働関係法令に基づき、給与規程、就業規則等を定め、適正に運用している。

段階に応じた職員教育を実施し、専門知識を高めるための外部研修も積極的に活用するなど、職員の質の向上に努めている。

アンケート等から利用者の声を積極的に取り入れ、要望に対し具体的に対応している。

## 【提案審査】

### 施設運営体制

当該施設の設置目的・現状を理解し、リサイクルや環境保全の情報や活動をより地域に広げていく姿勢がある。

利用者のニーズやボランティアの意見を引き続き収集・分析し、業務に反映させていくだけでなく、継続的に効果検証を行っていく提案がある。

職員に対しては、業務開始後もフォローアップ研修を行っているほか、他環境系施設とオンラインによる合同研修を実施する提案がある。

新型コロナウイルス感染症への対応については、感染防止対策チェックリストを整備しているほか、啓発の動画配信等へ積極的に取り組む姿勢がある。

これらの提案は、知識の普及や意識の啓発といったリサイクルセンターの特性に合致しており、評価できる。

#### 運営経験を生かした取組

啓発事業においては、施設周辺にみどりや農地が多い特性を生かした講座を企画するなど、リサイクルセンターの周知と継続的な利用を促進する具体的な提案があり、評価できる。

#### 施設の維持管理・安全性への配慮

日常点検を適切に実施するだけでなく、災害その他緊急時に迅速に対応するため、マニュアル等の見直しを常時行い、訓練等に反映していくなどの提案があり、区の求める基準を満たしている。

#### 効率的な管理運営

人員配置、再委託の範囲、事業計画および収支計画はこれまでの施設運営状況に照らして妥当である。

また、スケールメリットを生かした具体的な方針や、セルフモニタリングによる定期的な財務監査の実施など、効果的・効率的な運営に向けた提案があり、区の求める基準を満たしている。

#### 施設特性に応じた評価項目

ボランティアの人材育成については、育成カリキュラム終了後も適切にフォローアップすることで活動を支援し、新たな人材確保については、対外的に活動の様子を発信していくことで興味関心がある層を引き付けるなど、具体的な提案がある。

4 リサイクルセンターで連携した広報や講演会等の事業を実施するに当たり、その中心的な役割を担うことで、センター全体のレベルアップに貢献する提案がある。

これらの提案は、リサイクルセンターの施設特性に照らし、評価できる。

#### 地域への貢献

職員の雇用や業務の再委託、物品の調達については、専門性等を考慮した上で、地域を優先する具体的な提案があり、評価できる。

また、職場体験の受入れや、外部講師の活用、イベントの相互協力など、多くの地域連携を実施する提案があり、評価できる。

## 指定管理者選定の審査結果（練馬区立大泉リサイクルセンター）

	評価項目	評価基準	配点	得点
団体 審査	1 安定性・継続性	利益を上げる力の有無 事業効率の状況 資金力の有無 借入金の返済能力の有無 経営の安全性	5点	4点
	2 当該施設の 運営実績	当該施設の状況および施設での取組内容・取組の成果 利用者等への対応	15点	12点
提案 審査	3 施設運営体制	施設の設置目的・現状を踏まえた管理・運営の基本的な考え方 現在のサービス水準の維持および向上のための提案内容 利用者ニーズの把握とニーズを反映させるための取組 職員に対する教育、研修体制	50点	40点
	4 運営経験を 生かした取組	当該施設の指定管理者として培ったノウハウを生かした 今後の取組	40点	32点
	5 施設の維持管理・ 安全性への配慮	日常的な点検体制 災害その他緊急時の危機管理体制 管理上の不具合や問題の区への報告体制	20点	12点
	6 効率的な管理 運営	効率的な人員配置 再委託の範囲の妥当性 事業計画と収支計画の妥当性 その他効率的・効果的な施設運営に係る提案 提案金額の妥当性	20点	12点
	7 施設特性に 応じた 評価項目	ボランティアの育成と活用 環境・リサイクルについての普及啓発事業に関する提案内容 清掃リサイクル事業に対する協力 リサイクルセンター相互の運営協力に関する提案内容	20点	16点
	8 地域への貢献	区民雇用の促進（非常勤・臨時職員を含む。） 再委託における区内事業者の活用・物品の区内事業者からの調達 地域、関係機関、ボランティア等との協働・連携の推進	30点	24点
合 計			200点	152点